


経営近況報告会

株式会社メッツ

2006年6月





MET'S
CORPORATION



事業概要





● セキュリティ事業

当社のコアコンピタンスである、ソフトウェア・サーバアプリケーションの企画・開発力、サーバ運用管理能力、ネットワーク構築技術を活かした**ASP**セキュリティシステムを核とした事業。

このシステムを媒介として関連するさまざまな事業分野への進出、さまざまな企業との連携を図っている。

● セキュリティリアルエステート事業

当社のデジタルセキュリティシステムをバックボーンとした不動産関連事業。物件の高効率、高付加価値を実現し高い収益を上げる、セキュリティと融合した独自の事業を展開している。

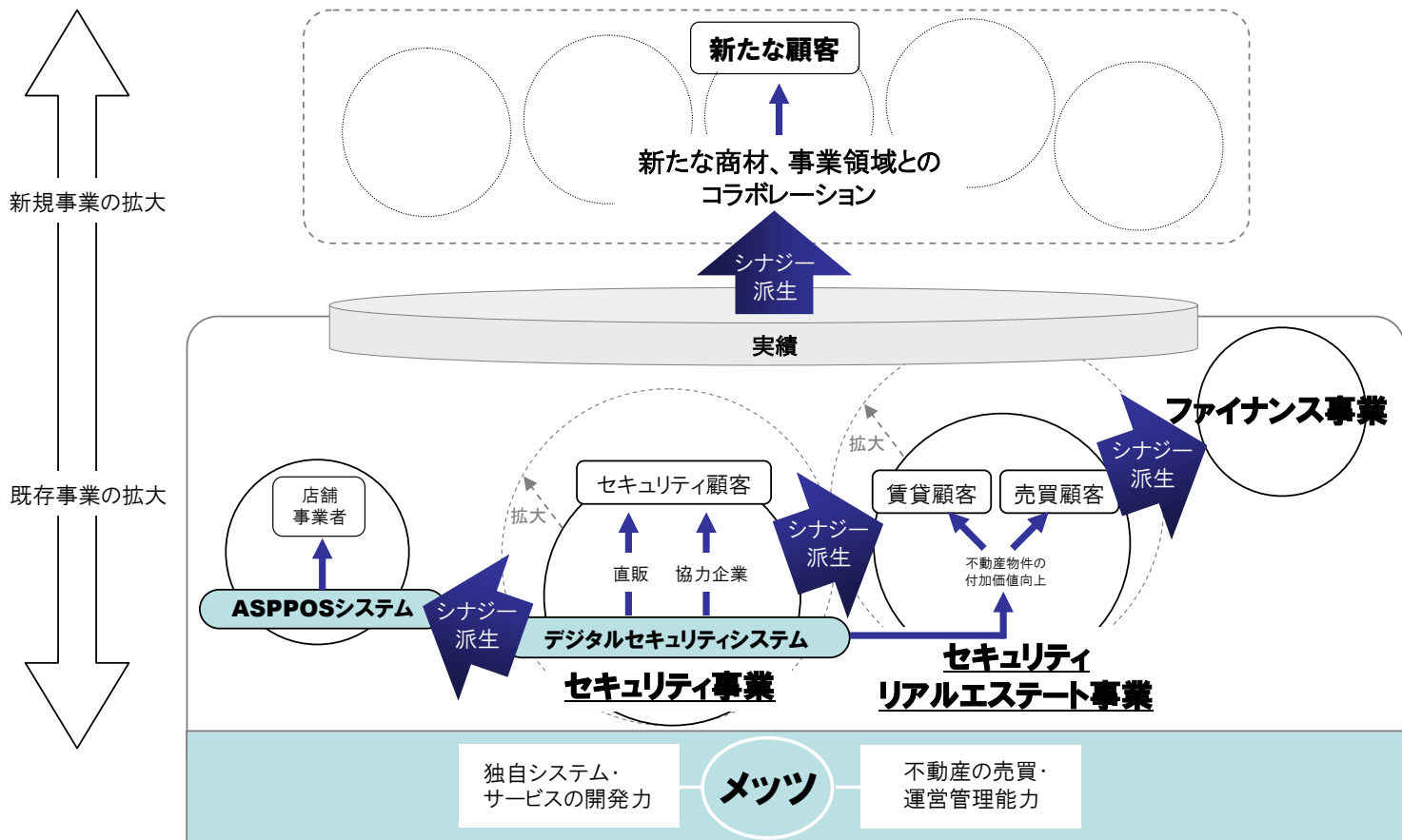
この事業からも多角的な事業戦略を推進することが可能となっている。

● ファイナンス事業

不動産担保融資などによる金利収入等で構成される事業。

セキュリティリアルエステート事業の拡大に伴い資金需要が高まりつつある。

事業概要 ~経営戦略イメージ~



独自開発した競争力あるシステム・サービスをベースに事業展開し、そこから派生する新たな需要を開拓することで、事業領域・顧客を連続的に拡大させる

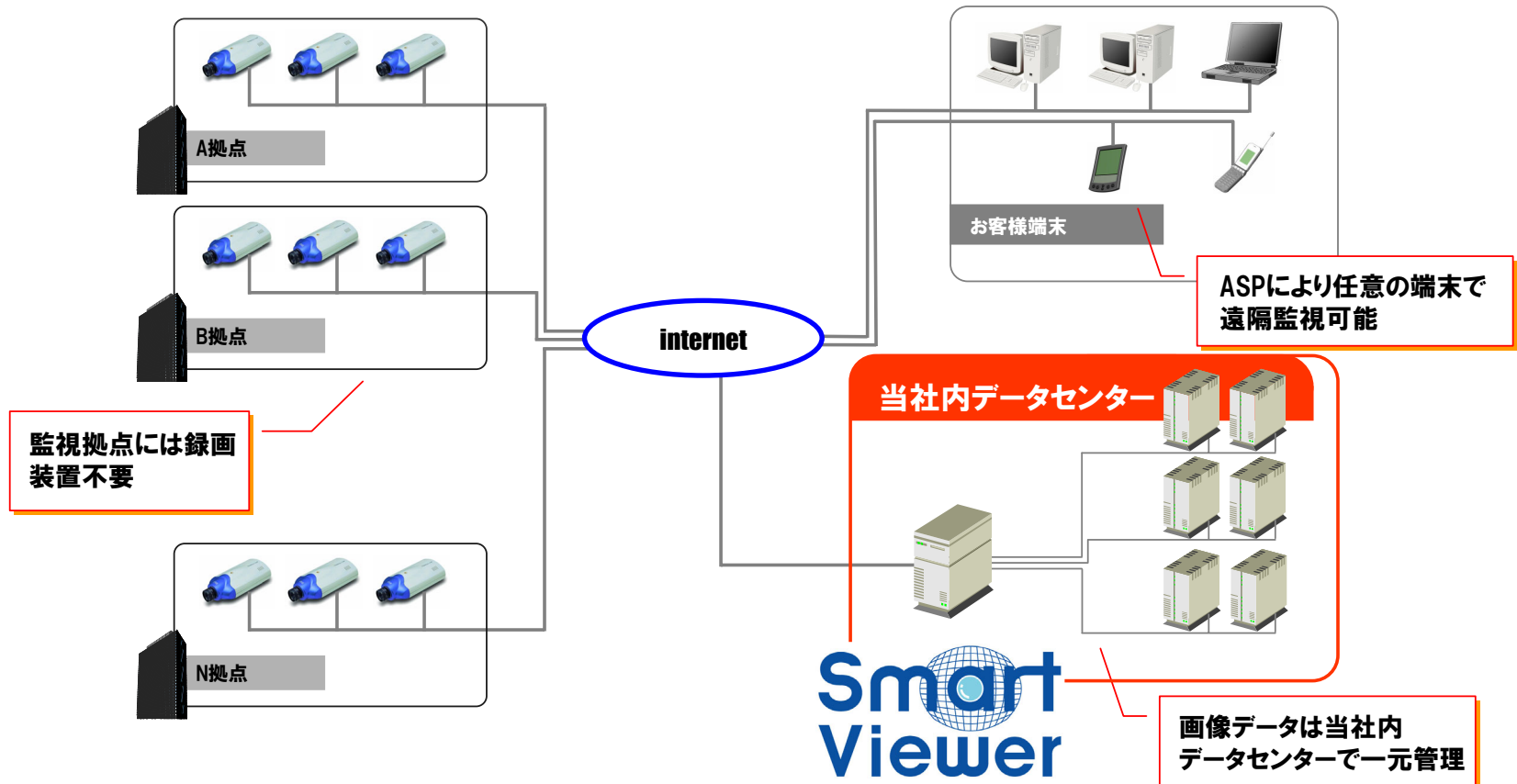


メッツASPセキュリティの優位性



メッツASPセキュリティの優位性 ~システムイメージ~

光ファイバーやADSL等、ブロードバンドを利用した
当社開発のASPシステムによる監視カメラセキュリティ

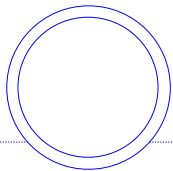


メッツASPセキュリティの優位性 ～他社システムとの比較～

	メッツASPセキュリティシステム	他のデジタルセキュリティシステム
①使用環境	ASPを利用するので、インターネット閲覧環境さえあれば Web ブラウザを利用してどこからでも監視画像の閲覧・操作が可能。	インターネットで監視画像の閲覧は可能だが専用ソフトをインストールした端末でのみ可能。
②対応OS	ASPを利用するので、対応ブラウザが搭載されていればハード、 OS に依存しない。また監視カメラの操作(ズーム、パン、チルト)も可能。 ※ OS 、ハード機種によっては、機能制限アリ	専用ソフトが必要なので大抵は Windows のみ対応。
③設置機材・拡張性	画像の保存はインターネット経由で当社のサーバーで行うため、監視現場には基本的にはカメラの設置のみ。拡張する際も同様。	拠点を増やす毎にカメラ以外に録画装置、 PC 等の増設が必要。
④画像保存環境	当社サーバーに保存するので、現場で火災、侵入者の破壊等があっても画像は安全に保管される。	現場に録画装置、 PC 等の設置が必要なので、火災、侵入者の破壊等での保存データ損失リスクが伴う。
⑤メンテナンス	画像の保存は当社のサーバーで行うため、サーバーメンテナンスは当社が行う。	テープ交換やディスク増設などの録画装置、 PC 等のメンテナンスも拠点ごとに必要。



各事業の現況



● **ユニークなシステムであり、競合が少ない**

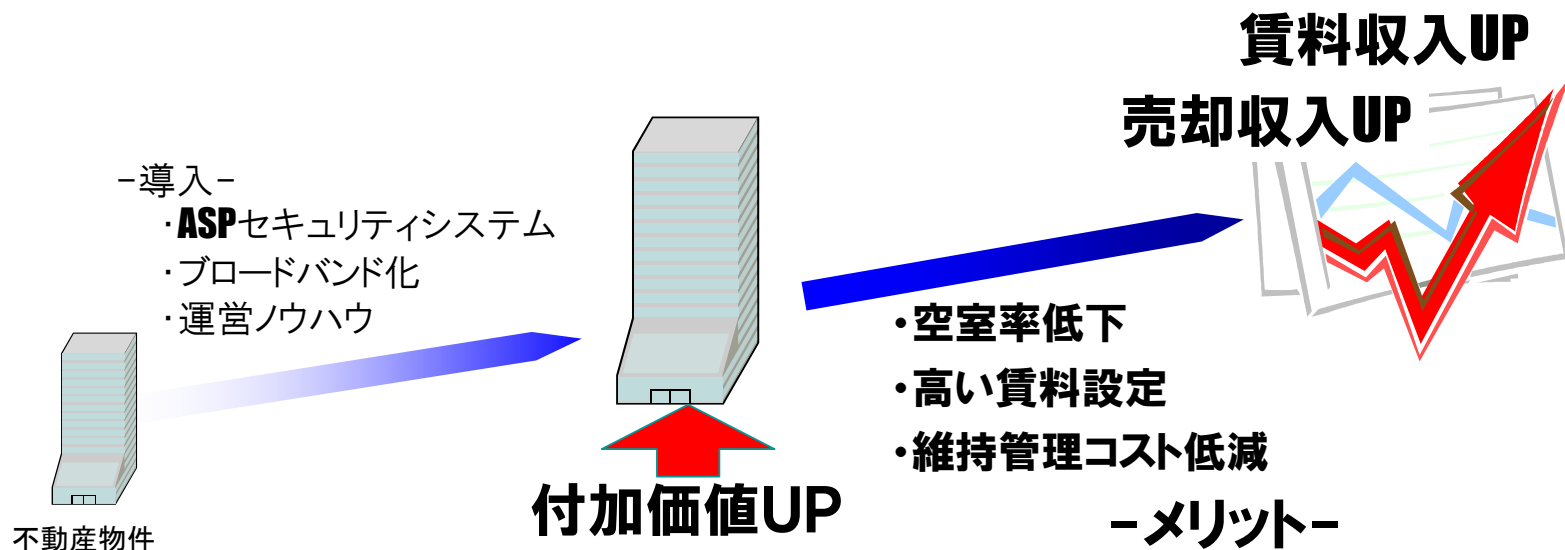
● **販売提携企業での顧客開拓が順調**

● **取扱い商材の拡大**

セキュリティ不動産物件の賃貸、売買、管理収入が収益となる事業

セキュリティシステム導入をベースとした高付加価値な不動産関連事業

セキュリティリアルエステート事業



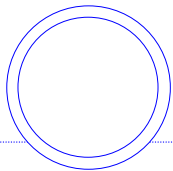
● **賃貸・売却市場の活況**

● **現保有地隣接地を好条件で取得**

● **特定地域に絞る戦略により希少情報収集**



中期的戰略

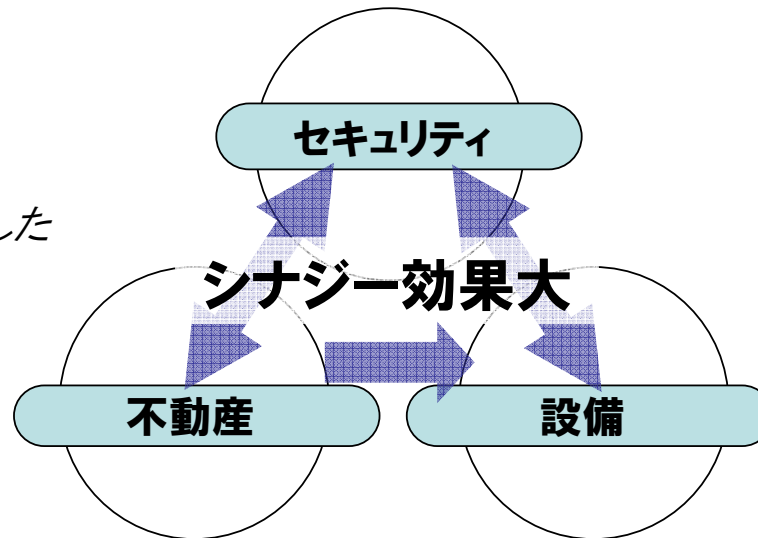


中期的戦略 ～概要～

セキュリティ、セキュリティリアルエステートの実績の蓄積の中から新たな需要の認識

セキュリティ、不動産に加え設備は密接に連携し、シナジーが高い

今後メッツはこれらを統合したサービスの提供を目指す



これらをワンストップで提供できる企業は希少

メッツの強みであり、事業のユニークさとなる

● **提携企業の拡大**

“効率的な販路開拓”

● **OEM供給**

“実績・認知の拡大により商談増加”

● **無線LAN化を先行しアドバンテージ拡大**

“常に技術的優位性を確保”

● **更なる商材の拡大**

“プラスα売上の増大”

● セキュリティシステムとプロパティマネジメントの融合

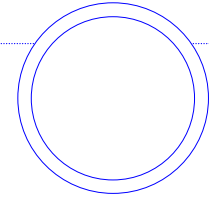
“電気・ガスなどのメーター、温・湿度計の管理、ホームセキュリティシステムとの連動など高度な物件管理”

● 投資用マンション、コンドミニウム事業

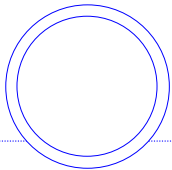
“当社ならではのセキュリティ導入、IT化した物件。海外での展開も視野に”

【今後想定される新事業】

- セキュリティの導入に伴う、施設の内外装、通信インフラの整備など、設備導入の一括請負
- 設備会社、リフォーム会社との提携により拡大
- 将来的にはM&Aも視野

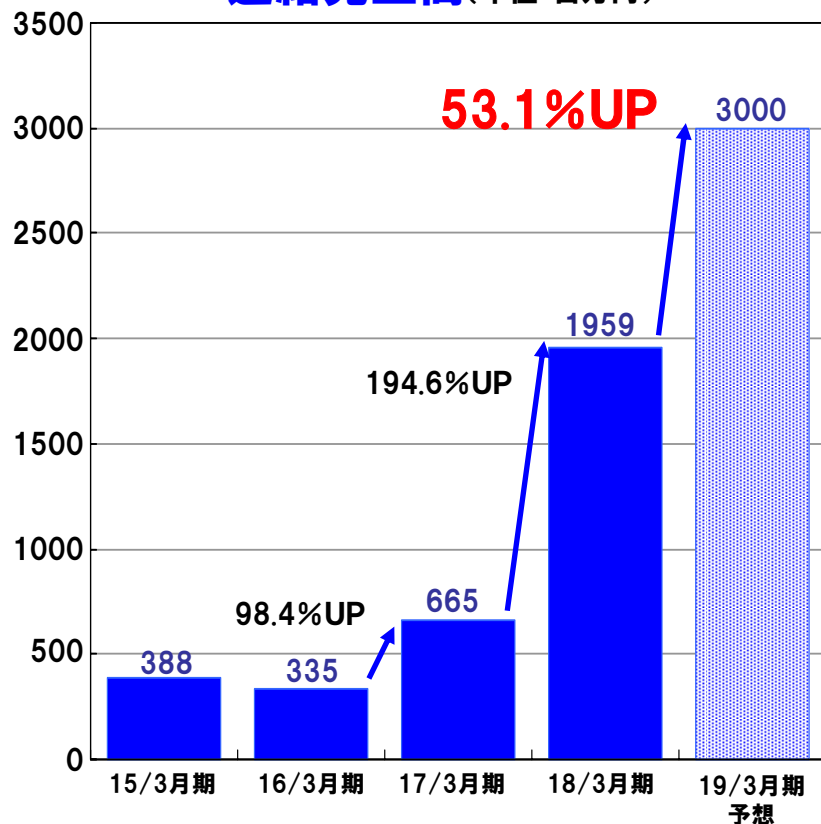


連結売上高・当期利益の推移

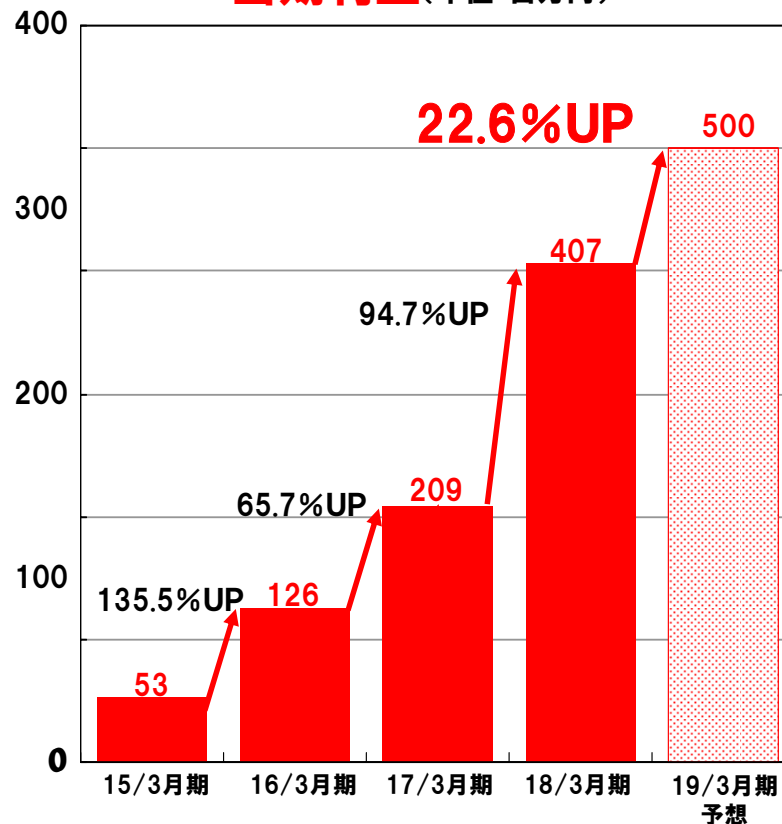


中期的にミニマムで20～30%の成長を確保

連結売上高(単位:百万円)



当期利益(単位:百万円)



※19/3月期から単体の業績予想